

令和7年8月15日(金)

大声でつぶやく 45

けつたいな町医者

作家・医学博士 長尾和宏



袴田事件は他人ごとではない

冤罪が証明された袴

田事件の袴田巖さんと

姉のひで子さん宅を訪

問。一緒に食事もさせ

ていただき勇気をいた

だいた。浜松といえば

袴田巖さん。

死刑囚となつて58年

よね

—あなたの政治的權

力と圧力で今度は大阪

に来てくれるようアレ

ンジしてください!

市長がキーパーソンな

んですから!

「実現できるように

頼んでみます。そう

なつたらいいですね」

長尾和宏
オフィシャル
サイト

ひで子さんは92歳だけれど僕より元気。僕よりも長く生きる。そんな努力をされている。

後に無罪が確定した。つまり、世紀の冤罪が証明された方だ。お姉さんのひで子さんと支援者が諦めなかつたから冤罪が証明された。袴田巖さんと少し話をして長い握手をした。48年間も無実の罪で3畳の部屋に閉じ込められたように感じた。49年間逃亡しても重い。49年間逃亡して「こなつた桐島聰を思い出しながら、無実の罪で人生の大半を牢屋に閉じ込められた人と接した。

ひで子さんは92歳だけれど僕より元気。僕よりも長く生きる。そんな努力をされている。

巖さんも不安定ながら室内は杖なしで歩行できる。冤罪の多さ、再審請求の壁、日本の死刑制度など考えた誰もがある日突然、冤罪で死刑囚になり得る日本。袴田事件は決して他人ごとではない。近い将来長尾チャンネルにお2人をお招きしたい。